

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	町勢要覧作成業務				開始年度		
基本目標	町民参画のまちづくり				終了年度		
担当課(局)	政策推進課	担当係	情報政策係	記入者	野中 清美	評価者	森 弘道
20年度決算	1,140	千円	21年度予算	1,260	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	359 千円		21年度人件費	364 千円		事業従事者数	0.05 人 0.05 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	町の基本構想・基本計画に基づき、各分野の施策をわかりやすく紹介する
事業の内容	県内外自治体関係省庁への陳情や町外研修先への配布、企業誘致・移住促進・観光PRなどに活用する

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 配布部数	高鍋町のPRを狙い、総合情報紙として町の紹介ができた。
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 印刷部数(含増刷)	議会構成など変更が生じた場合に修正増刷。写真は担当撮影写真を使用。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	配布部数	目標値			150
		実績値		30	
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	印刷部数(含増刷)	目標値	0	200	200
		実績値	0	200	
		達成率	%		
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%		
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%			

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町が行うべき事業である。 事業廃止は、町のPR不足を招く恐れがある。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	おおむね成果は得られている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	担当撮影写真を使用することで経費削減は可能。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	取材・写真掲載等において協働がある。

事務事業名	町勢要覧作成業務	担当課(局)	政策推進課
-------	----------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	町外の関係機関・団体等へ町の魅力をPRする情報誌であるので、町長の任期に合わせて印刷部数を増やすことは一部単価を抑えることもでき、経費節減につながると思うが、内容の見直しが4年毎では古すぎるか。	今後の方向性				
			事業の方向性	拡充	○		
				現状維持			
				縮小			
				廃止			
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎「町勢要覧」そのものの役割の位置づけが必要でないかと考える。
	コスト	現状維持	